

平成27年8月21日

牧野富太郎ゆかりの植物を 採集して>食べて>学ぶ **郷土の植物再発見－食文化観光の開拓－** **第2回 高知工科大学『食のキャラバン』開催**

高知県は植物の多様性に富み、医薬品、健康食品、そして化粧品素材となり得る数百種におよぶ潜在的な植物資源が未利用、未開拓の状態にあります。高知工科大学地域連携機構では、補完薬用資源学研究室（渡邊高志室長）を中心に、これら植物資源の活用を植物資源戦略（発掘から機能性研究、さらに商品化までを一貫して体系的に進める戦略）のもとで長期にわたり着実に進めることをねらいとしています。

今年度第2回目の『食のキャラバン』は、高知が生んだ「日本の植物分類学の父」牧野富太郎 博士ゆかりの植物を、見て、学んで、食べる盛りだくさんの企画です。高知県内でも指折りの観光スポットにて「食文化観光」という新たな価値の創造に挑みます。

本ワークショップについて、ぜひ貴社媒体で取り上げていただきたく、取材をご検討くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

■日 時 : 平成27年9月7日(月) 9:00～15:45

■場 所 : 高知県立牧野植物園(高知市五台山4200-6)

■定 員 : 30名(申込み締切8月24日)

■参加費 : 620円

■ご持参頂く物 : エプロン、三角巾、帽子

■内 容 :

第1部 講演 高知県立牧野植物園・園長 水上 元 氏

第2部 料理講習と食事会 「牧野ゆかりの植物を食べる」

第3部 講演 高知工科大学

地域連携機構 補完薬用資源学研究室・室長 渡邊 高志

第4部 有用植物散策 「牧野植物園・竹林寺周辺」

【本イベントに関するお問い合わせ】

高知工科大学 研究連携部 社会連携課 石川
〒780-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
TEL.0887-57-2025 FAX.0887-57-2026
E-mail : org@ml.kochi-tech.ac.jp

【取材に関するお問い合わせ】

高知工科大学 総務部総務企画課 森・藤波
〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
TEL.0887-53-1080 FAX.0887-57-2000
E-mail : kouhou@ml.kochi-tech.ac.jp

食のキャラバン

郷土の植物再発見 「食文化観光の開拓」

第2回目の食のキャラバンは、牧野植物園にて開催します。高知が生んだ

「日本の植物分類学の父」牧野富太郎

博士ゆかりの植物を、見て、学んで、

食べる、盛りだくさんの企画です。高

知県内でも指折りの観光スポットにて

「食文化観光」という新たな価値の創

造に挑みます。当日は料理講習もあり、

郷土の植物を調理する方法も学べま

す。郷土に眠る植物の活用について一

緒に考えてみませんか？

日時… 9月7日・月曜日

9時00分～15時45分

場所… 牧野植物園

高知市五台山 420016

定員… 30名

(大学生以上・救荒植物、有用植物等、地域の植物に興味のある方)

参加費… 620円 当日集金致します。

要予約 ※裏面に申込書あり。

申込期限… 8月24日・月曜日

ご持参頂く物… エプロン・三角巾・帽子

当日スケジュール

08:30 受付

09:00 イベントスタート

09:15 第1部…講演

講師… 水上元(牧野植物園・園長)

10:30 第2部…料理講習と食事「牧野ゆかりの植物」

講師… 和田典也(草や・店主)

12:00 食事始め

13:30 第3部…講演

講師… 渡邊高志(高知工科大学 地域連携機構 補完薬用資源学研究室・室長)

14:15 第4部…有用植物散策「牧野植物園・竹林寺周辺」

15:45 イベント終了…終了後は園内を自由に観覧下さい。

主催



高知工科大学
KOCHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

協力：高知県立牧野植物園



食のキャラバンとは

高知県は植物の多様性に富み、医薬品、健康食品、そして化粧品素材となり得る数百種におよぶ潜在的な植物資源が未利用、未開拓の状態にあります。高知工科大学地域連携機構では、補完薬用資源学研究室（渡邊高志室長）を中心に、これら植物資源の活用を植物資源戦略（すなわち、発掘から機能性研究さらに商品化までを一貫して体系的に進める戦略）のもとで長期にわたり着実に進めることをねらいとしています。

その一環として、総務省SCOPEなどの外部資金も得て、高知県内の「救荒植物」について研究を進めてきました。「救荒植物」とは江戸時代に飢饉対策として体系化された概念であり、江戸中期にはすでに500種以上がその利用法なども含めて数種の文献に記されています。現代では「救荒植物」という概念自体がすでに失われていますが、これら数百種の中には、現代的な食材として再評価することで、あらたな「食文化観光」の開拓に資

するものも少なくないの見込んでいます。

2013年度は「郷土の植物再発見－食文化観光の開拓－」をテーマに、これまでの研究成果の中からいくつかの植物を取りあげ、県内巡回のワークショップを、1年間にわたり全6回、各地関係者の協力を得て開催しました。

2014年度は、高知県内に自生する354種類の植物の用途や効果についてとりまとめた「高知県有用植物ガイドブック」を刊行しました。

2015年度は、科学の目で見た機能性評価、現代的なアレンジによる新規商品化の可能性について議論し、植物資源戦略そのものについて更なる理解を深めてもらうことを目的とし、2013年度に開催したワークショップを1年間にわたり全4回（室戸・高知市・四万十市など）開催し、救荒植物を活用した地域ブランドの開発や観光拠点整備などを試行する機会といたします。

参加申込について

※必要事項を記入のうえ、メールまたはFAXでお申込み下さい。

お一人目	
よみがな	
お名前	
メールアドレス	
電話番号 (携帯)	
ご住所	
ご職業	
年代	☐ 20代 ☐ 40代 ☐ 60代 ☐ 30代 ☐ 50代 ☐ 70代

お二人目	
よみがな	
お名前	
メールアドレス	
電話番号 (携帯)	
ご住所	
ご職業	
年代	☐ 20代 ☐ 40代 ☐ 60代 ☐ 30代 ☐ 50代 ☐ 70代

高知工科大学地域連携機構

問合せ先：高知工科大学研究連携部社会連携課
〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
TEL.0887-57-2025
FAX.0887-57-2026
E-mail org@ml.kochi-tech.ac.jp
HP：<http://chiikirenkei.org>